

第6次国有林野施業実施計画書

(鬼怒川森林計画区)

自 令和6年4月1日
計画期間
至 令和11年3月31日

関東森林管理局

目 次

1	国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域	1
2	施業群の名称及び区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの 伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量	1
(1)	伐採造林計画簿	1
(2)	水源涵養タイプにおける施業群別面積等	1
(3)	水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積	2
(4)	伐採総量	3
(5)	更新総量	5
(6)	保育総量	5
3	特に効率的な施業を推進する森林の所在地及び面積	6
4	林道等の整備に関する事項	9
5	治山に関する事項	11
6	保護林及び緑の回廊の名称及び区域	12
(1)	保護林の名称及び区域	12
(2)	緑の回廊の名称及び区域	14
7	レクリエーションの森の名称及び区域	23
8	国有林野と一体として整備及び保全を行うことが相当と認められる民有林野 の整備及び保全等に関する事項	30
(1)	森林共同施業団地の名称及び区域	30
(2)	公益的機能維持増進協定の名称及び区域	30
9	その他必要な事項	33
(1)	施業指標林、試験地等	31
(2)	フィールドの提供	32
(3)	その他	32
附属参考資料		
(1)	国有林野の現況	35
(2)	機能類型別の国有林野の現況	37
(3)	林道等の現況	38
(4)	収穫予想表	38
(5)	地元施設等の現況	38

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域

国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域については、別添国有林野施業実施計画図による。

2 施業群の名称及び区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(1) 伐採造林計画簿

伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、別冊「伐採造林計画簿」に示すとおりである。

(2) 水源涵養^{かん}タイプにおける施業群別面積等

(単位：面積 ha、伐期齢 年)

	施業群	面積	取扱いの内容	伐期齢又は回帰年
	細分			
通常伐期	スギ分散伐区	1,088.03	森林の管理経営の指針による	45
	ヒノキ分散伐区	1,183.19	〃	55
	アカマツ分散伐区	192.58	〃	50
	カラマツ分散伐区	1,144.10	〃	50
長伐期	スギ長伐期	347.26	〃	80
	ヒノキ長伐期	102.50	〃	80
	アカマツ長伐期	86.09	〃	80
	カラマツ長伐期	1,206.60	〃	80
複層林	スギ複層林	1,190.04	〃	45～90
	ヒノキ複層林	900.78	〃	55～110
	その他複層林	850.15	〃	50～100
天然林・その他	ぼう芽分散伐区	228.43	〃	25
	天然林複層伐区	0.95	〃	105
	天然生アカマツ分散伐区	29.06	〃	50
	択伐	24,719.76	〃	回帰年は定めない
	その他	1,188.51	〃	定めない
設定外(注1)		952.11		定めない
合計		35,410.14		

(注) 1. 施業群設定外は分収林、更新困難地等の特定の施業方法を設定することが適当でない林地とする。

2. 面積は林地面積を計上している。

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位：ha)

施業群	上限伐採面積	備考
通常伐期	362	スギ分散伐区(121) ヒノキ分散伐区(108) アカマツ分散伐区(19) カラマツ分散伐区(114)
長伐期	109	スギ長伐期(22) ヒノキ長伐期(6) アカマツ長伐期(5) カラマツ長伐期(75)
複層林	299	スギ複層林(132) ヒノキ複層林(82) その他複層林(85)
天然林・その他	2,640	ぼう芽分散伐区(46) 天然林複層伐区(0) 天然生アカマツ分散伐区(3) 択伐(2,472) その他(119)
合計	3,410	

(注) 備考欄は、施業群の細分で()は細分個々の上限伐採面積である。

(4) 伐採総量

(単位：m3)

区 分	林 地					林地以外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
山地災害防止タイプ	—	47,762 (807.98)	47,762				
自然維持タイプ	—	12,873 (335.43)	12,873				
森林空間利用タイプ	—	19,168 (317.35)	19,168				
快適環境形成タイプ	—	—	—				
水 源 涵 養 タ イ プ	通常伐期	スギ分散伐区	18,176	19,151 (227.45)	37,327		
		ヒノキ分散伐区	5,297	21,229 (277.7)	26,526		
		アカマツ分散伐区	—	108 (1.64)	108		
		カラマツ分散伐区	—	13,261 (246.47)	13,261		
	長伐期	スギ長伐期	—	5,143 (55.71)	5,143		
		ヒノキ長伐期	—	4,077 (47.16)	4,077		
		アカマツ長伐期	—	277 (4.3)	277		
		カラマツ長伐期	—	28,630 (443.93)	28,630		
	複層林	スギ複層林	—	28,619 (396.26)	28,619		
		ヒノキ複層林	—	25,723 (341.19)	25,723		
		その他複層林	—	10,315 (146.26)	10,315		
	天然林・その他	択 伐	—	44,114 (969.27)	44,114		
		そ の 他	—	3 (0.16)	3		
	設定外	88,795		88,795			
計	112,268	200,650 (3,157.5)	312,918				
合 計	112,268	280,453 (4,618.26)	392,721	21,000	413,721	413,721	
年 平 均	22,454	56,091 (923.65)	78,544	4,200	82,744	82,744	

(注) () は、間伐面積(ha)である。

(再 掲) 市町村別内訳

(単位：m3)

市 町 村 名	林 地				林 地 以 外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨 時 伐 採 量		
日 光 市	96,956	248,858	345,814			
宇 都 宮 市	10,015	4,781	14,796			
益 子 町	5,297	26,814	32,111			
合 計	112,268	280,453	392,721			

(注) 市町村別内訳には、臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まない。

(5) 更新総量

(単位：ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
人工 造林	単層林造成	30.23	—	—	—	316.31	346.54
	複層林造成	—	—	—	—	—	—
	計	30.23	—	—	—	316.31	346.54
天然 更新	天然下種第1類	—	—	—	—	—	—
	天然下種第2類	—	—	—	—	—	—
	ぼう芽	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	—	—
合 計		30.23	—	—	—	316.31	346.54

(6) 保育総量

(単位：ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
保 育	下 刈	87.13	—	—	—	859.73	946.86
	つ る 切	19.80	—	—	—	105.65	125.45
	除 伐	22.84	—	—	—	84.07	106.91

3 特に効率的な施業を推進する森林の所在地及び面積

所在地 (林小班)	面積 (ha)
2 つ、ね1、く 3 り2、わ1、つ、ね1、な、ら、う 4 ろ1、ろ3、て、さ、き 5 に1～に4 7 な2、ら2～ら11、ら13、の1～の11、の13、く、て、も、す 8-II ぬ、る2、る3、う1、お2 9 は2、へ1～へ3、へ6、ら4、の1～の3、お、え3、さ1 10 へ 12 わ 21 い、と1、ち、も 22-II れ 23 う2 25 へ2 26 ほ4、て、き 27-I へ3 27-II て2 38 の 57 い1、い2、は、へ1 59-I へ1、と1、と2、ぬ1、ぬ2、る2、わ 60 ろ1～ろ3 61 と 62 の4 63-I わ1、か1、か3、か4、つ、ね 63-II ぬ 64 ち2、ち3、ち5、ち6、わ1、わ2、そ、お、く 65 よ～そ2、う4 68 い1～い3、い6、い14、い17～い19、ろ、に～へ 69 ろ、は、ち1～る1、わ1、わ2 73 へ1、へ2 74 ろ～ち3、か～よ2、つ2 75 わ1、よ、れ 76 ほ 77 い1、い2、に、ほ、と1～と3 78 は1、は2、か、よ 79 い1～い3、に、と、そ～つ2、な、の 80 い1～い4、ろ2、は1、ほ、へ、ち、り、わ2～か8、よ1 81 い、ろ 104 な1、な2、う 106 る8、る9 107 か6 109-I い2、ら2、ら3 109-II は、へ3～へ5、り1、り2 110 ろ1～に、へ、と3、ち、そ、つ、ね2、な1、な2、ら1、ら2、ま～こ 111 ろ1～ろ4 115 ろ6、に1、に2 116 い3、い4、ろ2、へ1、と、つ、や、ま 117 る1、か～そ、ら、う 118 る2、わ4、よ1～よ5、く、ふ3、ふ4、ふ6、こ2 119-I ち、わ6、よ2 120 ち7、ち8、つ、ね3、ね4、ら1 121 ろ、ち、る2、る3、れ1、れ2	1,931.56

所在地 (林小班)	面積 (ha)
123	ろ
124	と6、れ
125	に1、に3～ほ2、へ2、へ7、と～ち2
126	い1、い2、い4、ろ1、に、へ、と2、ち1～り1、り5、る1～わ、た、 つ
129	い2、は1、は2、と1、と3、と5～り1、る1、る3、わ1
130	い、か、よ4、ね1～ね4、む、の2、や2
131	い1、は1、は2、す3、す4
132	い1、い2、は3、は4、ち1～ち3、よ～れ、ね1、ら1、む、け
133	る2、わ2、わ4、わ6、わ8、つ1、な1～な3、も2
134	に、へ、ら3、む1～の1、の3、く2、や1、や3、や4
202	い1、へ1
203	は5、は9、は11、へ1、る2
204	い、ほ、と1、ち、り1、る1、る3、わ
205	は1、は2、か
206	い、ろ、に、ほ、と～る1、わ、た～れ2、の
207	ち1～ち4、よ2～そ、ね、ら1、ら2、う1、う3、ま、け1、て
208	い2～い8、ほ、ち2、ぬ、る2、よ
209	い1、い3、い5、ろ、は4、れ1、れ4
211	へ、ぬ、る1
212	い1～い3、い7～い9
213	は、り～る1、る3、か、た2
214	う2
216	い1、い2、い4～ろ、へ1～と2、と5
217	と～り1
219	は1、は2、ほ、へ
220	ろ2、に8、と、り1、か～た
222	わ
223	た
225	ろ、ほ
226	ほ、と、り、ぬ、つ
232	い
233	つ2
236	へ5、る2
240	は、と、り
245	は、り、ぬ、か
247	ち3、わ
259	ほ、う3
274	に2～に4、ほ、ち
275	ろ1、ろ2、ち
276	い1～い3、は3～は5、ほ、る、か～よ2、た2
277	に1～に4、に6、に7、に9
278	い1～ろ、に、ほ1、へ、ち、り2、り7、ぬ、る1
279	い1、は、に、へ、ち～る、た
282	ほ1、ほ2、ほ4、ち
283	い1、は1、へ1、へ3
284	い1～い3、い6、い8、い11、い12、い14、ろ1、に
285	い2、ろ3、ろ4、ほ2～ほ5
286	に1、に3～ほ
289	ろ、に
290	ろ3、ろ6、に1、に2
291	ろ～に、ほ3、ほ4、ほ6～ほ9

	所在地 (林小班)	面積 (ha)
295	い2、い3、い6、い7、は～ほ、と、ぬ1～か	
296	い2	
301	は～へ1、へ3、と2、つ1、つ2	
302	い1、ろ1、は1、は2、ほ、へ2	
303	い1、は～へ2	
304	か2、よ～た2、ね	
340	と8	
341	ろ、ほ1、ほ2、と1	
617	ほ～ち	
1139	は、へ、と、り	
1140	る	

4 林道等の整備に関する事項

基幹 ・ その他 別	開設 ・ 改良	路線名	箇所 (林班)	延長 (m)	備考
その他	開設	原向・古峰原(塩の沢) (林業専用道)	214外	2,600	
		桂沢(林業専用道)	115	1,100	
	小計	2路線		3,700	
	改良	恋路沢	65	70	
		入山	126	150	
		入山(越路)	118	15	
		男鹿山	114外	300	
		唐風呂	245	90	
		岩カブト	63-I	300	
		ブタ沢	64	30	
		土呂部	26	50	
		横川	110	20	
		芹沢	130外	450	
		釈迦岳・関谷(釈迦岳)	341	50	
		持丸沢	133	150	
		アテラ沢	105	350	
		二枚沢	7外	10	
		ニレの木	39	60	
		糸沢	109-I	60	
		大滝沢	17外	70	
		小保木(焼山沢)	226	40	
		松倉沢	122	20	
		ケロロ沢支線	132	40	
		川俣檜枝岐線	30外	310	
		中の沢	125	90	
		鶏頂山	416	60	
		餅ヶ瀬	239外	180	
		大塩沢	103	140	
		オホツパ	25	40	
		月山	71	60	
田茂沢		62	60		
沢入沢	65	60			

基幹 ・ その他 別	開設 ・ 改良	路線名	箇所 (林班)	延長 (m)	備考
その他	改良	岩崎	79	40	
		古釜沢	67	30	
		西荒川・ねた沢支線	340	20	
		鑄沢	40外	90	
		野州原	616外	100	
		裏見	616外	110	
		三の沢	55外	60	
		逆川	63-I外	80	
		逆川(東又沢)	68	10	
		上の平	116	20	
		原向・古峰原(久次沢)	206	20	
		都沢	212外	80	
		原向・古峰原(塩の沢)	214	40	
		神子内	234外	120	
		原向・古峰原(原向)	201外	20	
		原向・古峰原(小保木沢)	215外	20	
		小保木沢支線	219	30	
		見通	121外	50	
		滝尻沢	23	30	
		柳沢	1022	50	
		鞍掛	77	10	
		上篠井	74外	50	
		上篠井支線	74	20	
		膳棚	80	10	
		谷井田	278	60	
		大川戸	280外	30	
		栗生	284	60	
		栗生支線	282外	20	
	小計	57路線		4,605	
計	開設	2路線		3,700	
	改良	57路線		4,605	

(注) 災害復旧等緊急を要する工事については、指定箇所以外においても実行できるものとする。

5 治山に関する事項

位 (林 班) 置	市町村	区 分	工 種	計 画 量
1、2、8-Ⅱ、44、67、104、 105、107、121、124、132、 264、265、616、617、1026、 1027、1028、1029、1106	日 光 市	保 安 施 設	溪間工 山腹工 治山資材運搬路補修	18か所 22か所 2か所
1107	日 光 市	保安林の整備	危 険 木 処 理	1か所
合 計		保 安 施 設		42か所
		保安林の整備		1か所

(注) 災害復旧等緊急を要する工事については、指定箇所以外においても実行できるものとする。

6 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

(1) 保護林の名称及び区域

原生的な森林生態系からなる自然環境、地域固有の生物群集を有する森林及び希少な野生生物の生育・生息に必要な森林の保護・管理を目的として、下記のとおり保護林を設定しており、貴重な天然林等の自然環境維持に配慮しながら適切に保護・管理を図っていくこととする。

区 分	名 称	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
生物群集 保護林	奥鬼怒	保存地区 2,585.35	44 い4~イ、 ロ2、ニ ホ	オオシラビソ、シラビソ、トウヒ、コメツガなどからなる亜高山帯植生やウラジロモミ、アスナロ、キタゴヨウ、クロベ、ブナ、ミズナラなどからなる自然林が見られ、また、日本で最も高標高に位置する鬼怒沼湿原には、イワカガミ、チングルマ、キンコウカ、タテヤマリンドウ、ワタスゲ、ツルコケモモなどが見られるほか、希少植物も多産するなど、地域固有の生物群集を有する森林である。	保全利用地区の設定に伴い面積増
			45 い1、 い4~イ、 ト1~ト5		
			46 は3~ほ2、 へ、イ、 ニ3、ニ4、 ホ2~ト2		
			47 ろ1~は2、 ニ1、ニ2		
		48 り3~た、 ホ			
		保全利用地区 1,117.36	43 い3~ろ		
			46 は1、は2		
			47 い2~い5		
48 と~り2					
計	1か所	3,702.71			
希少個体群 保護林	黒 沢 ウラジロモミ ・ クロベ 遺 伝 資 源	13.88	42 い 1	岩角地という特殊な立地に成立しているウラジロモミやクロベを主体とする天然針葉樹林である。	
			刈 込 湖 コメツガ 遺 伝 資 源		
	竜 頭 の 滝 カ ラ マ ツ 遺 伝 資 源	12.98	1108 る 3	高齢級のカラマツが生育する希少な天然林である。	
	西 ノ 湖 ヒメコマツ・ シロヤシオ	56.24	1001 い 1、い 2 1002 い	岩角地という特殊な立地を好むヒメコマツ、チョウセンゴヨウ、シロヤシオ、アカヤシオなどが混生した特殊な植生の森林である。	

区 分	名 称	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
希少個体群 保 護 林	湯 滝 ミズナラ 遺 伝 資 源	13.18	1076 い	高齢級のミズナラが生育する原生的な森林である。	
	裏 見 の 滝 コ ナ ラ 遺 伝 資 源	4.96	617 む	中間温帯の低海拔地においてアカマツとコナラが混生した特徴的な群落が形成されている森林である。	
	千 手 ケ 原 ミズナラ・ ハ ル ニ レ	98.95	1013 い1、い2 1111 か 1112 い1、い2	湿潤立地性の天然林でミズナラ、ハルニレが群生しており、林内にはドロノキ、ヤチダモが混生する森林である。	
	唐 沢 コ メ ツ ガ	57.08	57 の1 58 へ	低標高地にコメツガ群落形成され、林下にはシロヤシオ、アカヤシオが生息している森林である。	
	原 付 ヒ ノ キ	9.01	73 い～は	天然分布の北限に生育するヒノキ天然林である。	
	小 田 代 湿 原	69.28	1054 い、ろ、イ	イブキトラノオ、タテヤマサゲ、ニッコウザサなどが優占し、湿原から草原に遷移途中の湿原である。	
	光 徳 ミズナラ	24.28	1084 ほ1、 ほ2、と	火山噴出物上で土壌が薄い立地に土地的極相として成立している高齢級のミズナラ群落である。	
	茶 ノ 木 平 ウラジロモミ	81.43	1128 ろ1～は	高齢級のウラジロモミが生育する原生的な森林である。	
	大 真 名 子 コ メ ツ ガ	12.24	1132 ち、ハ、ニ	コメツガが優占し、オオシラビソ、シラビソが混生する原生的な亜高山帯針葉樹林である。	

区 分	名 称	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
希少個体群 保 護 林	戦 場 ケ 原 湿 原	174.68	1103 ハ4	男体山の噴火によって川 がせき止められてできた 湿原であり、ヌマガヤ、 オオアゼスゲ、ワタスゲ など、 350種類にも及ぶ植生が 生育している。	
	高 原 山 イ ラ モ ミ	90.89	417 は、ほ1、 ほ2	天然分布の北限に生育す る原生的なイラモミ林で ある。	
	光 徳 ハ ル ニ レ	13.71	1103 い1、い2	氾濫原に成立している純 林状態に近いハルニレ群 落である。	
計	16か所	768.07			

(注) 面積欄は、設定区域の全体面積を計上しているが、実際の保護林の面積は、保護林から除外すべき区域（貸付地等）を除外した面積である。

(2) 緑の回廊の名称及び区域

緑の回廊は、より広範で効果的な森林生態系の保護・保全に努めるため野生動植物の移動経路を確保し、生息・生育地の拡大と相互交流を促すことが適当と認められる国有林野を下記のとおり選定しており、適切に管理する。

名 称	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
緑 の 回 廊 日 光 線	33.4	9,671.51	42 ろ、は1、 に～ロ3、 43 い1 1002 ろ～に、 1003 全 1009 全 1012 全 1013 ろ～イ、 1014 全 1015 全 1017 全 1018 全 1019 全 1020 全 1021 全 1022 全 1023 全	「奥会津森林生態系保護 地域」と奥日光山地の各 種保護林を結ぶ地域で、 天然林が大部分を占めて おり、奥日光地区の一部 にカラマツを主とする人 工林がある。	

名 称	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
緑 の 回 廊 日 光 線			1024 全		
			1025 全		
			1026 全		
			1027 全		
			1028 全		
			1029 全		
			1030 全		
			1031 全		
			1032 全		
			1033 い～に		
			1034 全		
			1035 全		
			1036 い～イ		
			1037 全		
			1038 全		
			1040 全		
			1041 全		
			1042 全		
			1043 ロ1～ハ		
			1045 全		
			1046 全		
			1048 い～ほ		
			1052 全		
			1054 は、に		
			1055 い、ろ		
			1056 全		
			1061 全		
			1062 全		
			1063 全		
			1065 は1、に		
			1067 は1、は2		
			1068 い、に1		
			1072 い～に		
			1073 い～ほ		
			1074 い～は、 ほ～ぬ		
			1075 い～ほ		
		1076 ろ～イ			
		1077 全			
		1078 い～に			
		1080 い～は			
		1081 全			
		1082 い～ぬ、ハ			
		1083 は～へ、ロ1			
		1084 へ、ち			

名 称	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
緑の回廊 日光線			1085 い1、い2、 ろ～ち1、 り、ぬ1、 イ1、イ2		
			1086 い1～い3、 ろ		
			1087 全		
			1088 ろ、と		
			1090 全		
			1091 い1、い2、 ろ、は、 ロ1、ロ2		
			1092 い、ろ、 ロ1、ロ2		
			1093 い～は		
			1094 全		
			1095 全		
			1096 全		
			1097 い～へ、 ち～ロ		
			1098 全		
			1099 全		
			1100 全		
			1102 い～か、 ニ1、ニ2、 ホ		
			1103 ろ、ハ1、 ハ2		
			1104 い～ほ		
			1105 い～は1、 に1～り		
			1106 に、ほ		
			1107 い1、ろ、 は		
			1109 い、ろ		
			1110 い、ろ、 に		
			1111 は		
			1113 全		
			1114 い～は		
		1115 全			
		1116 全			
		1117 全			
		1118 全			
		1119 全			
		1120 全			

名 称	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
緑の回廊 日光線			1121 全 1122 い～ち、イ 1123 い～は 1124 い～に、イ 1125 い1～は 1089 ろ1、ほ 1126 い1～ほ2 1127 い～は2		
日光・ 吾妻山地 緑の回廊	61.0	43,353.18	3 り1～よ 4 い1～あ1、 ロ1～ロ4 5 い～わ、 か3～か5、 よ～て 6 い～る1、 る3～く2 7 い～な1、 な3～え、 あ～す ロ1～ハ3 8-I い1～ろ、 に1～た2、 ニ 8-II い～こ 9 い～イ 10 い～あ、 イ2、ハ 11 い～の、 ト1、ト2 12 い1～へ、 ち～る3、 か～ふ4、 ト1 13 い1～い3、 は～ほ、 へ2～イ1 14 い～り、 わ～よ、 れ～お2、 ニ 15 全 16 い～に、 へ～る1、 わ1～す5 17 い～ち10 18 全	日光地域から那須地域を 経て福島県の吾妻山地に 渡る総延長180kmの緑の 回廊である。 日本海側と太平洋側の移 行地帯に位置し、多様な 植物群落の連続性を図る とともに。野生生物の移 動等に適した低標高の里 山に近い地域も含め、さ らに希少猛禽類にも着目 し、その生息域を重視す ることとする。 人工林は、適切に保育・ 間伐を行い、皆伐する場 合でも小面積かつ分散さ せ、立地条件に応じて長 伐期又は育成複層林施業 を採用する。 また、高齢級の天然林等 は、地域における資源の 利用を考慮する場合を除 き、木材生産を目的とし た伐採は行わないことと する。	

名 称	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
日 光 ・ 吾 妻 山 地 緑 の 回 廊			19 全 20 い～イ5 21 い～に、 へ、 り1～ま、 ふ～め、 し、せ 22-I い1～ろ2、 イ3 22-II い～た、 そ～う2、 お～ま、 ふ～ロ 23 い～ろ2、 に～イ2 24 い1～り1、 り3～ら、 ハ、ニ 25 い、は、 に、 へ2～お1、 く1～け5 ロ1～ロ6、 26 い1～ほ1、 へ～イ、 ハ1、ハ2 27-I い～ち、 ぬ1、ぬ2、 イ、ハ 27-II い1～れ2、 そ～く、 ま～え、 あ、き、 ゆ、 ロ1～ハ 28 い～り 29 全 30 い1～た、 ロ1、ロ2 31 全 32 全 33 い～や、ロ 34 全 35 全 36 全 37 い～す3、		

名 称	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
日 光 ・ 吾 妻 山 地 緑 の 回 廊			口1～口3 38 い～に、 へ～イ1、 口1、口2 39 い～イ 40 い～な、ニ 41 い～さ、 ホ～ト4 42 い2、は2 43 い2、に 44 い1～い3 45 い2、い3 46 い、ろ、 ほ3、口 47 い1、イ 48 い1～へ5、 イ、ハ2 49 い～り、 る1～イ、 チ 50 い1～い3、 は～ち、 ぬ～わ3、 よ～ら、 ニ2～ニ12 51 ろ1～る、 口1、 口3～口10、 ハ 52 ほ～ぬ、 わ1～れ、 つ～う2、 口2、口3、 口5、ハ、 ニ1、 ニ3～ホ6 53 全 54 い～へ、 ち、り、 る～う2 55 全 56 い1～か、口 57 ろ～に、 へ1～う6、 の2、お、 ホ1、ホ2		

名 称	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
日 光 ・ 吾 妻 山 地 緑 の 回 廊			58 い1～ほ4、 と、ち、ハ 59-I ろ～へ3、 ち1、ち2、 ぬ2、か 59-II 全 60 い～り、 ロ、ニ 61 い1～に、 ち1～た、 そ1～せ、 ハ、ホ、 ト 62 い～よ、 そ、 ね～う2、 の2、 の7～お3、 く1～み2、 ロ1、ロ3、 ロ4 63-I い1～う、 ハ 63-II い1～る2、 ニ1～ニ4 64 い～る、 わ2～ハ 65 い～は、 ほ～ひ、 ロ1、ロ2、 ニ1、ニ2 66 全 68 い1、 い5～は、 ほ、 と～る4、 よ～う、 お～イ5 69 い～る2 70-I い～ロ1 70-II い1～へ2、 ハ、ホ 71 全 72 い1～に、 イ3、イ4、 ロ～ハ5		

名 称	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
日 光 ・ 吾 妻 山 地 緑 の 回 廊			101 全 102 よ～ら 103 全 104 い～て 105 全 106 い1～な、 む～の 107 い1～ね3、 イ2 108 全 109-I い1～ら3、 イ1、 ロ1～ロ3 109-II 全 110 ろ2、 は2～イ 111 い2～ろ3、 は1～よ、 た2、れ 112 い1～り2 113 い～イ4 114 全 115 い1、 ろ1～つ3、 ロ、ハ 116 い1～ら1、 む1～う1、 う3～お、 け、ふ、 ロ、ニ 117 い～む、 イ1～イ2 118 い1～と、 り～こ2、 て～ロ 119 I い～よ4、 ロ、ハ、 119-II 全 120 い～そ、 ね1～う、 ハ1、ハ2 121 い1～い3、 は1～イ3 122 全 123 全 124 全		

名 称	延 長 (km)	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等	備 考
			125 い～は、 に2～ぬ3、 ロ		
			126 い1～る1、 か1～か3、 か5～つ、 イ4、ロ1、 ハ		
			127 い～つ		
			128 い～イ、		
			129 い1、 い3～ら、 イ4		
			130 は～イ3、		
			131 い1～す4、 ハ		
			132 い1～と、 ち2、 ち4～め、 イ2、ロ		
			133 い～す4、 イ2、ロ1		
			134 い～ほ、 と～ふ		
			135 い～ほ1、 と～り		
			136 い～わ、た		
			137 全		
			138 全		
			341 ち～よ		
			416 い、ろ		
			418 い1、 ろ1～ろ3、 に1～に3		
			419 は1～は6、 ほ～ち		
			618 と2～ち2、 り、ぬ、ハ		
			1133 い、ろ		
合 計	94.4	53,024.69			

(注) 面積欄は、設定区域の全体面積を計上しているが、実際の緑の回廊の面積は、緑の回廊から除外すべき区域（貸付地等）を除外した面積である。

7 レクリエーションの森の名称及び区域

種類	名称	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
自然休養林	奥鬼怒 <small>おくきぬ</small>	617.52	41 ろ、は2、へ、り、か	鬼怒川源流部に位置し、深く刻み込まれた溪谷や、高層湿原と原生林に近い森林に囲まれた区域で自然環境に優れ奥鬼怒四湯の利用客及びハイカーの自然探勝の場として利用されている。	育成複層林へ導くための施業 (以下「育成複層林施業」という。)	実施主体：栃木県 ・歩道 実施主体：日光市 ・展望台 ・運動施設 ・衛生施設 実施主体：民間 ・宿泊施設	国が実施する施設整備の計画なし	
			風致探勝ゾーン 617.52		40 い 41 い、と、ち、わ、た2 43 い2、は、に 44 い1～い3 45 い2、い3 46 い、ろ、ほ3 47 い1 48 い1～に1、ほ1			
計	1 か所	617.52			林地以外			

種類	名称	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考	
自然観察 教育林	おだしろ・ 湯ノ湖 小田代	381.10	1022 い	奥日光地域の中核的な 自然観察地であり、ま た湿原植物、高山植物 の宝庫でもある。	育成複層林施業	実施主体：国 ・歩道 ・園地	国が実施する 施設整備の計 画なし		
			1023 は～ほ、ち、り						
			1024 い、へ～ち						
			1025 ろ						
			1026 い						
			1031 は、ち						
			1034 い、ろ						
			1055 ろ						
			1012 い						天然生林施業
			1025 い						
			1029 い						
			1030 ろ、へ						
			1031 に						
			1033 い						
			1052 ろ、ほ						
			1054 は、に						
			1055 い						
			1056 い						
			1061 い、ろ						
			1062 い～は、へ						
			1063 い～は						
			1065 に、ほ						
			1072 ほ						
			1073 へ						
			1074 に、へ、ち～ぬ						
			1076 ろ～ほ						
			1104 い～ほ						
1048 イ	林地以外								
1052 イ									
1055 イ									
1061 イ									
1074 イ～口3									
1076 イ									
1104 イ、口									
計	1 箇所	381.10							

種類	名称	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考					
野 外 ス ポ ー ツ 地 域	鶏頂ス ポーツ 林	205.72	102 い、ろ、ほ1、ほ2、 と1～と4、 と6～ち5、り、ぬ、 る2～る10、 わ1～わ4、か1、む4	自然環境の維持、保全 に配慮したスポーツ、 教育文化、保健休養、 宿泊等の施設を有し、 レクリエーション地域 を形成している。	育成複層林施業	実施主体：民間 ・ゴルフ場	国が実施する 施設整備の計 画なし						
			418 は										
			419 い1～い3、い5～ろ、 り、る1～か2										
			102 は～に2、へ1～へ4、 と5、ち6～ち8、 る1、る11、わ5、 か2、む1～む3、 む5～む8						天然生林施業				
			418 い2										
			419 い4、に、ぬ、よ										
			102 イ1～ニ						林地以外				
			419 イ1～ホ3										
			1065 い1～い4、 い6～ろ1						山岳の景観と太平洋と 田園都市の総合景観	天然生林施業	実施主体：民間 ・リフト ・宿泊施設 ・休憩施設	"	
			1066 い2～ろ11										
1067 い1、い2、い4、 い5、へ													
1068 は													
1091 い3													
1065 イ1～ハ1	林地以外												
1066 イ													
1067 イ～ハ													
1068 ロ1、ニ2、チ1													
1091 イ													

種類	名称	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
野 外 ス ポ ー ツ 地 域	ちゅうぐうじ 中宮祠 地区宿 泊施設	35.28	1106 ろ	中禅寺湖畔に位置し、 奥日光の自然探勝に必 要な各種情報の提供、 利用者の案内、誘導等 を行うシステムの充実 を図る。	育成複層林施業	実施主体：民間 ・宿泊施設 ・休憩施設等	国が実施する 施設整備の計 画なし	
			1106 い3、い5、は					
			1106 イ1～ロ2、ロ4、 ロ6、ロ8、ロ9、 ハ10、ニ1、ニ2		林地以外			
1127 ロ4、ロ5								
	けいちようざん 鶏頂山 見晴ス キー場	178.59	416 へ～り	鶏頂山北東面に位置 し、雪質は乾性で、初 級・中級者向きのファ ミリースキー場として 利用されている。	育成複層林施業	実施主体：民間 ・リフト ・宿泊施設 ・休憩施設	〃	
			417 ろ					
			418 ほ、ぬ、か1～よ5、 よ7～た		林地以外			
			416 は～ほ、ぬ、る2、 る3					
			417 い1、い2、に、 へ1～り					
			418 へ～り、る1～わ、 よ6、れ					
			417 イ1～イ3					
			418 イ1～ニ					
	みょうじんだけ 明神岳 スキー 場	111.06	416 わ1、わ2、	明神岳の西面に位置 し、変化に富んだ傾斜 を有し、スキーコー ス、ゲレンデ、駐車場 等県内有数のレクリエ ーション地域を形成す る。 (那珂川流域と一体)	育成複層林施業	既存施設なし	〃	
			416 ろ1、る4、 か～そ2、					
計	5 か所	616.67						

種類	名称	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
風致探勝林	鬼怒川 <small>きぬがわ</small>	37.23	67 な 2	標高700mのロープウェイ山頂駅からの眺望に優れ、森林の大部分が天然生広葉樹林であり、秋の紅葉の名所等として、ピクニック、ハイキング等自然探勝及び自然観察の場として利用されている。	育成複層林施業	実施主体：日光市 ・歩道 ・園地	〃	
			67 な 1、な 3～な 5、 の		天然生林施業			
			67 ロ 3、ハ 1、ハ 3		林地以外			
計	1 か所	37.23						

種 類	名 称	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備 考	
その他 (レクリエーションの森施設敷)	若間野営場	0.44	27- I め2	単独レクリエーション施設	天然生林 施 業	実施主体：日光市 ・歩道	国が実施する 施設整備の計 画なし		
	念仏平避難小屋	0.01	47 ロ	〃	林地以外	実施主体：栃木県 ・避難小屋	〃		
	白滝峠の茶屋	0.06	10 イ1	〃	林地以外	実施主体：民間 ・休憩所ほか	〃		
	川治温泉平方山園地	0.14	12 ロ1、 ロ2	〃	林地以外	実施主体：日光市 ・園地	〃		
	川俣ふれあい園地		0.79	49 る4、 わ	〃	天然生林 施 業	実施主体：日光市 ・歩道ほか	〃	
				49 チ		林地以外			
	檜入園地		3.87	109- I に1、 に2	〃	天然生林 施 業	実施主体：民間 ・管理棟ほか ・野営場 ・釣り堀	〃	
				109- I ハ1～ハ3		林地以外			
	丸山地区保養所		0.34	1106 ロ3、 ロ5	〃	林地以外	実施主体：民間 ・宿泊施設ほか	〃	
	奥日光金谷ホテル		4.56	1106 ロ7、 1107 イ1、 イ2	〃	林地以外	実施主体：民間 ・宿泊施設	〃	
	菖蒲ヶ浜休憩売店		0.79	1108 ハ11	〃	林地以外	実施主体：民間 ・宿泊施設ほか	〃	
	丁田屋売店		0.14	1108 ハ5	〃	林地以外	実施主体：民間 ・宿泊施設ほか	〃	
	竜頭茶屋		0.25	1108 ハ2～ハ4	〃	林地以外	実施主体：民間 ・休憩施設 ・売店	〃	
竜頭温泉館		0.49	1108 ハ1	〃	林地以外	実施主体：民間 ・宿泊施設	〃		
奥日光自然の家		4.73	1111 イ1	〃	林地以外	実施主体：草加市 ・宿泊施設	〃		

種 類	名 称	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	選 定 理 由	施 業 方 法	既 存 施 設 の 概 要	施 設 整 備	備 考
その他 (レクリエーションの森施設敷)	赤沼休憩所	0.35	1102 イ	単独レクリエーション施設	林地以外	実施主体：民間 ・休憩施設ほか	国が実施する 施設整備の計 画なし	
	赤沼駐車場	1.95	1102 ニ3、 ニ4	〃	林地以外	実施主体：栃木県 ・駐車場	〃	
	三本松休憩売店	0.58	1102 ロ1～ロ3	〃	林地以外	実施主体：民間 ・売店	〃	
	三本松園地	1.78	1102 ハ2、 ハ3、 1103 ロ2～ロ4	〃	林地以外	実施主体：栃木県 ・園地 ・展望台ほか	〃	
	十條製紙保養所	0.06	1083 イ3	〃	林地以外	実施主体：民間 ・宿泊施設	〃	
	光徳野営場	1.15	1083 イ2	〃	林地以外	実施主体：民間 ・野営場	〃	
	学習院大学山荘	0.68	1082 イ、ロ	〃	林地以外	実施主体：民間 ・宿泊施設ほか	〃	
	歌ヶ浜保養所	0.04	1127 ロ3	〃	林地以外	実施主体：民間 ・宿泊施設	〃	
	日光白根山避難小屋	0.01	1043 イ	〃	林地以外	実施主体：民間 ・避難小屋	〃	
	日光・小倉山スポーツ施設	16.34	1140 イ1、 イ2、 ハ5～ハ7	〃	林地以外	実施主体：栃木県 ・アイスアリーナ 実施主体：日光市 ・野外スケート場 実施主体：民間 ・古式馬術練成場	〃	
計	23か所	39.55						
合 計	32か所	1,692.07						

8 国有林野と一体として整備及び保全を行うことが相当と認められる私有林野の整備及び保全等に関する事項

(1) 森林共同施業団地の名称及び区域

該当なし。

(2) 公益的機能維持増進協定の名称及び区域

名 称	区域 (林小班)		面積 (ha)	森林施業 の 種 類	林道の 開設等	設定年度及び 有 効 期 限	備 考
日光市 藤原見揚 地 区	民		0.68	間伐 (0.68ha)	—	設定日 平成31年3月28日	
	国	340 へ、と1、 と2、り、 ぬ、る、わ 341 ろ、に、 ほ、と1	67.89	間伐 (9.59ha) 皆伐 (36.82ha)	森林作業道 開設 (5,810m)	有効期間 平成31年4月1日 ～ 令和7年3月31日	

9 その他必要な事項

(1) 施業指標林、試験地等

種 類	名 称	設定年月	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	備 考
試験地	列状間伐（スギ、ヒノキ）の効果検証試験地	平成6年4月	1.01	303 い1	各種列状間伐による施業の検討を行う。
	手白沢 A種収穫試験地	昭和24年6月	1.73	46 に	成長量、収穫及びその他の統計資料を収集し林分構造の推移を解明する。
	安良沢カラマツ A種収穫試験地	昭和36年9月	2.18	617 け5、け6	〃
	ミズナラ天然更新試験地	昭和57年4月	3.44	230 い3～い6	広葉樹用材の育成技術
	天然林の更新、動態調査及びシカの採食圧が森林植生に及ぼす影響調査	平成26年8月	218.61	1105 ち 1106 に 1111 か 1112 い1 1112 い2	天然林の植生更新、動態調査
試験地計			226.97		
展示林	カラマツ展示林	昭和48年4月	2.94	110 へ	施業を行った林分等を長期的に存置し森林施業についての広報等に利用する。
展示林計			2.94		
次代検定林	一般次代検定林（関前第28号）	昭和50年4月	0.47	7 ら5	遺伝的生産能力を検定する。（スギ）
	一般次代検定林（関前第32号）	昭和50年4月	2.42	616 な1	〃 （カラマツ）
	一般次代検定林（関前第63号）	昭和62年5月	0.93	214 あ1～あ3	各種精英樹クローン of 遺伝特性を検定する。
	地域差別次代検定林（関前第43号）	昭和51年5月	0.47	9 ら3	種苗の合理的な配付区域を定める。（スギ）
次代検定林計			4.29		
試植検定林	スギ試植林（関前第ト号）	昭和40年4月	2.70	4 は	現地に植栽して実用化の可能性、生産性を確認する。
試植検定林計			2.70		
遺伝子保存林	安良沢カラマツ	昭和49年8月	2.00	617 う12	
遺伝子保存林計			2.00		
特別母樹林	奥日光天然カラマツ	昭和49年8月	13.65	1056 へ	
	原付天然ヒノキ	昭和48年4月	8.89	73 い～は	
特別母樹林計			22.54		

(2) フィールドの提供

位置 (林小班)	設定の目的	協定団体
1140 い～え、イ3、 ハ1～ハ4、 ニ～チ2	多様な活動の森 (小倉山野鳥の森)	設 定：平成16年10月 実施主体：日本野鳥の会栃木県支部 面 積：45.10ha
263 ロ10 264 す 265 の	社会貢献の森 (CCC足尾再生の森)	設 定：平成19年5月 実施主体：NPO法人CCC自然・文化創造 工場 関東事業部 面 積：0.48ha
264 ロ3	社会貢献の森 (わたらせ未来へつなぐ森)	設 定：令和2年2月 実施主体：わたらせ未来基金 面 積：0.20ha
616 む9、う2	社会貢献の森 (動物に優しいキノミダイラ の森)	設 定：令和2年3月 実施主体：野生生物愛護ネットワーク 面 積：0.44ha
79 ろ外	多様な活動の森	設 定：新規設定予定 面 積：98.66

(3) その他

レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプの施業方法

位 置	面 積 (ha)	施業方法
4 い1	3.48	育成単層林施業
4 い2、い3、 6 わ1～か2、 7 に～へ、る1、わ、む1～う15、お1～お3、 8-I ほ、へ、わ、 8-II は1、ち1～り、わ1～よ、つ1～つ3、や 9 る1～る8、わ2、わ3、か、そ 10 か～た、そ、む、ま、け、こ 11 へ2、へ4、へ5、る1～る3、か～た2、つ1～つ3 39 は、り12、り13 54 れ、つ1、つ2、つ4～つ7、つ10、 55 に、ぬ、よ、れ 56 い1～い4、い6～い10、い12～い17、と1、と2、り、 ぬ、わ、か 57 ち2～り2、る1～わ3、よ、れ、ね2、ね3 66 の1～の4 68 う、お、や 71 ら3、ら5、ら6 113 い、は、と～ち2、る2～わ 233 く1～け 256 ろ1、ろ2 293 い、ろ6、は～れ 294 い1～ち1、ち3、ち4 296 い3、い4、い6～は2、ほ、と～ぬ 418 ろ1、ろ2、に1～に3 419 と 1022 ろ～と、り、ぬ 1023 ろ、へ、と	1,283.89	育成複層林施業

位	置	面積 (ha)	施業方法
1024	ろ、は、ほ		育成複層林施業
1030	い、に、ほ		
1031	い		
1034	は、に1		
1035	は、に、ち		
1036	い		
1067	ほ		
1083	い		
1085	に~ぬ2		
1086	い1~い4		
1087	い1、い2		
1088	は		
1089	ろ1、ろ2、は		
1106	い2		
1108	い4、い5、ろ6、ろ7		
1111	ろ、ぬ1~ろ1、よ		
7	い、ろ、ろ2	2,177.55	天然生林施業
8-I	い1~ろ、に1、に2、り~ろ、か		
8-II	い、ろ、は2、に、と、れ		
9	わ1、わ4~わ6、よ~れ2、つ		
10	ろ~わ2、れ、う、ふ、え		
11	ほ、へ1、へ3、わ1~わ6、ね1		
39	い、ろ、に、と、ち、り15		
54	そ、つ3、つ8、つ9		
55	い1~は、ほ、ろ1~か、そ、つ1		
56	い5、い11、い18~ろ11、ほ、へ、ち、ろ1~ろ6		
57	ろ、と、ち1、ぬ1~ぬ3、か、た、そ~ね1、な~う6		
66	ほ~と、な~う、お		
67	り		
68	む、く1、く2、ふ、こ		
70-II	に、ほ		
71	ら1、ら2、ら4		
113	ろ1、ろ2、に~へ、り1~り4、ろ1、か、よ		
293	ろ1~ろ5、ろ7		
294	ち2、り		
296	い1、い5、に、へ、ろ~わ2		
418	い1、ろ3		
419	は1、へ、ち		
1022	ち		
1023	い		
1024	に		
1030	は		
1031	ろ		
1036	ろ		
1065	い5、ろ2、は2、は3		
1066	い1		
1067	い3、に		
1068	ろ1、ろ2		
1083	ろ、へ		
1084	い~に2		
1085	い1~は		

位	置	面積 (ha)	施業方法		
1086	ろ		天然生林施業		
1087	ろ				
1088	い、ろ、に～と				
1089	い、ろ3、に、ほ				
1105	は2				
1106	い1、い4				
1108	い1～い3、ろ1～ろ2、ろ4、ろ5、わ～よ				
1110	ほ				
1111	い、に～り2、ろ2、わ、た				
1112	ろ～は2				
1128	ほ				
7	イ、ニ			74.98	林地以外
8-I	イ～ニ				
8-II	ロ1、ホ1				
9	イ				
10	ロ1、ロ2				
11	ニ4、ト2				
22-I	イ1～イ3				
28	イ1、イ2				
48	ハ1、ハ2				
49	ハ8				
54	ロ				
56	イ、ロ				
57	イ、ハ～ホ1				
58	イ				
67	イ～ロ2、ハ2、ハ4～ホ1				
71	イ1～イ4				
72	ニ1、ニ2				
113	イ1～イ4				
231	イ				
265	イ2				
293	イ1～ロ				
294	イ				
296	イ1～ロ3				
418	ホ				
1022	イ				
1036	イ、ロ				
1065	ニ1～ホ2、				
1068	イ、ロ2～ハ4、ハ6～ハ9、ニ1、ニ3～ト3、チ2				
1083	イ1				
1085	イ1、イ2				
1102	ハ1				
1103	ロ1、ハ3				
1106	ハ1～ハ4				
1107	ロ、ハ				
1108	イ、ロ、ハ6～ハ10、ニ1～ホ9				
1110	イ				
1111	イ2、ロ				
1125	ロ1～ハ2				
1128	ロ6				
1140	イ4、ロ、ヌ				

(注) (1)、(2)の箇所を除く。

附 属 参 考 资 料

(1) 国有林野の現況

① 担当区別の区域及び面積

(単位：面積 ha)

担当区	関 係 市 町 村	要 存 置 林 野		不 要 存 置 林 野 面 積	官 行 造 林 地 面 積
		面 積	関 係 林 班		
藤 原	宇 都 宮 市	494.00	74～76、78～81		
	日 光 市	6,748.04	1～8-I、63-I、64～69、 70-II～73、77、301～304、340、341、 500 口 1	0.50	
	小 計	7,242.04		0.50	
川 治	日 光 市	5,605.59	8-II～14、62、63-II、101～103、 135～138、416～419、500 口 2、口 3	28.37	
三 依	日 光 市	6,533.90	104、105、121～134		
横 川	日 光 市	5,822.49	106～120、500 口 4、口 5	0.02	
黒 部	日 光 市	8,116.46	15～27-I、55～61、70-I	0.28	
川 俣	日 光 市	18,176.15	27-II～54、500 イ、口 6～口 8	0.55	
日 光	日 光 市	4,159.72	613～618、1130～1140	9.35	72.11
奥日光	日 光 市	9,702.47	1001～1003、1009、1012～1015、 1017～1038、1040～1043、1045、1046、 1048、1052、1054～1056、1061～1063、 1065～1068、1072～1100、1102～1128	19.87	
益 子	益 子 町	1,307.24	274～286、289～296		
餅ヶ瀬	日 光 市	3,931.92	201～214、238～248	0.04	
神子内	日 光 市	11,308.05	215～237、249～265	0.74	
	計	81,906.03		59.72	72.11

② 保安林、自然公園等の面積

(単位：面積 ha)

種 類	細 分	面 積	備 考
保 安 林	水 源 かん 養	56,622.24	
	土 砂 流 出 防 備	18,344.82	
	土 砂 崩 壊 防 備	26.76	
	干 害	89.00	
	保 健	3,819.38	
	計	75,034.42	
砂 防 指 定 地		473.54	
国 立 公 園	特 別 保 護 区	696.03	
	第 1 種 特 別 地 域	5,012.21	
	第 2 種 特 別 地 域	11,546.22	
	第 3 種 特 別 地 域	3,043.86	
	普 通 地 域	28,670.00	
	計	48,968.32	
県 立 公 園	第 2 種 特 別 地 域	56.67	
	第 3 種 特 別 地 域	110.17	
	普 通 地 域	2,388.80	
	計	2,555.64	
県自然環境保全地域	特 別 地 区	204.21	
鳥 獣 保 護 区	特 別 保 護 地 区	3,549.73	
	特 別 保 護 地 区 以 外	19,201.75	
	計	22,751.48	
林業種苗法による特別母樹林		22.66	
史跡名勝天然記念物		59.24	
そ の 他 制 限 林		1.78	

(注) 保安林の「計」欄は保安林種ごとの重複関係を除く面積を計上した。

(2) 機能類型別の国有林野の現況

(単位：面積 ha, 材積 m³)

機能類型 林種		山地災害防止タイプ						快適環境形成タイプ		水源かん養タイプ		自然維持タイプ		森林空間利用タイプ		合計	
		土砂流出崩壊防備		気象害防備		計											
		面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積		
人工林	育成単層林	2,153.90	448,445			2,153.90	448,445			9,962.79	2,171,107	268.03	47,379	989.20	228,142	13,373.92	2,895,073
	育成複層林	713.21	137,910			713.21	137,910			1,787.50	374,526	71.82	12,495	306.06	61,993	2,878.59	586,924
	小計	2,867.11	586,355			2,867.11	586,355			11,750.29	2,545,633	339.85	59,874	1,295.26	290,135	16,252.51	3,481,997
天然林	育成単層林	24.60	5,048			24.60	5,048			56.38	8,650			4.63	882	85.61	14,580
	育成複層林	1,142.88	150,571			1,142.88	150,571			2,905.00	470,974	27.13	4,971	208.99	38,534	4,284.00	665,050
	天然生林	17,418.01	2,438,357			17,418.01	2,438,357			20,557.57	2,969,737	14,489.15	2,549,666	3,268.15	548,896	55,732.88	8,506,656
	小計	18,585.49	2,593,976			18,585.49	2,593,976			23,518.95	3,449,361	14,516.28	2,554,637	3,481.77	588,312	60,102.49	9,186,286
無立木地		33.36				33.36				140.90						174.26	
竹林																	
林地計		21,485.96	3,180,331			21,485.96	3,180,331			35,410.14	5,994,994	14,856.13	2,614,511	4,777.03	878,447	76,529.26	12,668,283
林地以外		2,460.37	155			2,460.37	155			1,186.33	210	1,275.13	430	454.94	1,000	5,376.77	1,795
合計		23,946.33	3,180,486			23,946.33	3,180,486			36,596.47	5,995,204	16,131.26	2,614,941	5,231.97	879,447	81,906.03	12,670,078

(3) 林道等の現況

(単位：km)

区 分	林 道			林業専用道
	自動車道	軽 車 道	合 計	
延 長	293.2	—	293.2	8.5

(4) 収穫予想表

43 ページ以降に示すとおりである。

森林調査簿の地位級と収穫予想表の地位との対比

収 穫 予 想 表 の 地 位	森 林 調 査 簿 の 地 位 級				
	ス ギ	ヒ ノ キ	ア カ マ ツ	カ ラ マ ツ	その他N・L
1	13 以上	10 以上	9 以上	8 以上	3 以上
2	10～12	8～9	7～8	6～7	2
3	9 以下	7 以下	6 以下	5 以下	1

(5) 地元施設等の現況

(単位：ha)

区 分	分収造林契 約に基づく 分 収 林	分収育林契 約に基づく 分 収 林	共 用 林 野			
			普 通	薪 炭	放 牧	合 計
面 積	935.86	43.97	15,960.22	—	—	15,960.22

貸 地					
植 樹 用 地	農 耕 用 地	鉱 業 用 地	道 路 用 地	水 路 用 地	電 気 事 業 用 地
—	7.65	47.45	311.84	15.68	104.29

貸 地					
温 鉱 泉 用 地	学 校 用 地	採 草 放 牧 地	建 物 用 地	そ の 他 貸 地	合 計
0.08	—	39.93	60.00	430.91	1,017.83

収穫予想表

樹種 アカマツ

齡 級	地 位 1										地 位 2										地 位 3										林 齡 年			
	主林木			副林木			主 副 林 木 合 計				主 林 木			副 林 木			主 副 林 木 合 計				主林木			副林木			主 副 林 木 合 計							
	1ha当り										1ha当り										1ha当り													
	幹材積 m³	連年成長量 m	平均成長量 m	幹材積 m³	幹材積累計 m³	幹材積 m³	連年成長量 m	平均成長量 m	総收穫量 m³	成長率 %	平均胸高直径 cm	平均樹高 m	本数 本	幹材積 m³	連年成長量 m	平均成長量 m	幹材積 m³	幹材積累計 m³	幹材積 m³	連年成長量 m	平均成長量 m	総收穫量 m³	成長率 %	幹材積 m³	連年成長量 m	平均成長量 m	幹材積 m³	幹材積累計 m³	幹材積 m³	連年成長量 m		平均成長量 m	総收穫量 m³	成長率 %
I																																		5
II	23		2.3			23		2.3	23		4.2	4.0	3,500	17		1.7			17		1.7	17		12		1.2			12		1.2	12	10	
		5.6					7.2			20.7					4.0					5.6		21.5			2.8					4.0		21.7		
III	51		3.4	8	8	59		3.9	59		6.8	5.7	2,700	37		2.5	8	8	45		3.0	45		26		1.7	6	6	32		2.1	32	15	
		6.6					8.4			14.6					5.4					6.6		16.1			4.2					4.8		16.6		
IV	84		4.2	17	25	101		5.5	109		9.8	7.6	2,060	64		3.2	14	22	78		4.3	86		47		2.4	9	15	56		3.1	62	20	
		6.6					7.0			10.1					5.6					6.6		11.6			4.8					5.6		12.3		
V	117		4.7	19	44	136		6.4	161		12.5	9.2	1,600	92		3.7	19	41	111		5.3	133		71		2.8	13	28	84		4.0	99	25	
		5.8					5.4			6.9					5.0					4.8		8.0			4.4					5.0		9.0		
VI	146		4.9	17	61	163		6.9	207		15.3	10.5	1,250	117		3.9	18	59	135		5.9	176		93		3.1	16	44	109		4.6	137	30	
		5.2					4.8			5.1					4.6					4.0		5.8			4.0					3.6		6.4		
VII	172		4.9	15	76	187		7.1	248		17.8	11.6	1,030	140		4.0	15	74	155		6.1	214		113		3.2	14	58	127		4.9	171	35	
		4.8					4.4			4.0					4.2					3.8		4.4			3.6					3.2		4.8		
VIII	196		4.9	13	89	209		7.1	285		20.0	12.6	870	161		4.0	13	87	174		6.2	248		131		3.3	12	70	143		5.0	201	40	
		4.2					4.0			3.2					3.8					3.4		3.5			3.4					3.0		3.8		
IX	217		4.8	12	101	229		7.1	318		22.0	13.5	750	180		4.0	11	98	191		6.2	278		148		3.3	10	80	158		5.1	228	45	
		3.8					3.4			2.5					3.6					3.2		2.8			3.2					2.8		3.1		
X	236		4.7	10	111	246		6.9	347		23.8	14.3	660	198		4.0	9	107	207		6.1	305		164		3.3	8	88	172		5.0	252	50	
X I																																		55
X II																																		60

※成長率はライブニツ式を用いて算出

収穫予想表

樹種 カラマツ

齡 級	地 位 1										地 位 2										地 位 3										林 齡 年				
	主林木			副林木			主 副 林 木 合 計				主 林 木			副 林 木			主 副 林 木 合 計				主林木			副 林 木			主 副 林 木 合 計								
	1ha当り										1ha当り										1ha当り														
	幹材積 m ³	連年成長量 m ³	平均成長量 m ³	幹材積 m ³	幹材積累計 m ³	幹材積 m ³	連年成長量 m ³	平均成長量 m ³	総收穫量 m ³	成長率 %	平均胸高直径 cm	平均樹高 m	本 数	幹材積 m ³	連年成長量 m ³	平均成長量 m ³	幹材積 m ³	幹材積累計 m ³	幹材積 m ³	連年成長量 m ³	平均成長量 m ³	総收穫量 m ³	成長率 %	幹材積 m ³	連年成長量 m ³	平均成長量 m ³	幹材積 m ³	幹材積累計 m ³	幹材積 m ³	連年成長量 m ³		平均成長量 m ³	総收穫量 m ³	成長率 %	
I																																			5
II	21		2.1			21		2.1	21		5.9	4.3	1,870	14		1.4			14		1.4	14		8		0.8			8		0.8	8		10	
		6.4					7.6		22.9						4.4				5.2		23.4			3.0					3.6		26.6				
III	53		3.5	6	6	59		3.9	59		9.3	6.7	1,480	36		2.4	4	4	40		2.7	40		23		1.5	3	3	26		1.7	26		15	
		7.4					8.4		13.8						5.6				6.0		14.2			3.8					3.8		14.4				
IV	90		4.5	11	17	101		5.4	107		12.2	8.8	1,200	64		3.2	6	10	70		3.7	74		42		2.1	3	6	45		2.4	48		20	
		6.8					7.6		9.1						5.6				6.2		9.6			4.2					4.6		10.1				
V	124		5.0	15	32	139		6.2	156		14.4	10.6	1,035	92		3.7	9	19	101		4.4	111		63		2.5	5	11	68		3.0	74		25	
		6.0					6.2		6.5						5.2				5.4		6.8			4.2					4.2		7.2				
VI	154		5.1	16	48	170		6.7	202		16.3	12.1	915	118		3.9	10	29	128		4.9	147		84		2.8	5	16	89		3.3	100		30	
		5.2					4.8		4.7						4.4				4.4		4.9			3.4					3.6		5.0				
VII	180		5.1	14	62	194		6.9	242		17.8	13.3	828	140		4.0	10	39	150		5.1	179		101		2.9	6	22	107		3.5	123		35	
		4.4					4.0		3.5						3.6				3.4		3.6			2.8					2.8		3.7				
VIII	202		5.1	12	74	214		6.9	276		19.0	14.3	763	158		4.0	9	48	167		5.2	206		115		2.9	6	28	121		3.6	143		40	
		3.6					3.6		2.8						2.8				3.0		2.9			2.2					2.4		3.0				
IX	220		4.9	12	86	232		6.8	306		20.2	15.2	694	172		3.8	10	58	182		5.1	230		126		2.8	7	35	133		3.6	161		45	
		2.8					2.8		2.3						2.2				2.2		2.3			1.6					1.8		2.4				
X	234		4.7	12	98	246		6.6	332		21.2	15.8	650	183		3.7	10	68	193		5.0	251		134		2.7	8	43	142		3.5	177		50	
X I																																			55
X II																																			60

※成長率はライプニッツ式を用いて算出

収穫予想表

樹種 針葉樹

林 級	地 位 2				林 年
	主 副 林 木 合 計				
	1ha当り			成 長 率 %	
	幹 材 積 m ³	連 年 成 長 量 m ³	平 均 成 長 量 m ³		
I					5
II	10		1.0		10
III		1.6		12.5	15
IV	18		1.2	8.4	20
V		1.8		7.1	25
VI	27		1.4	6.1	30
VII		2.2		5.3	35
VIII	38		1.5	4.4	40
IX		2.6		3.8	45
X	51		1.7	3.2	50
X I		3.0		2.5	55
X II	131		2.4	1.9	60
X III		2.6		1.6	65
X IV	144		2.4	1.4	70
X V		2.4		1.2	75
X VI	156		2.4	1.0	80
X VII		2.2		0.9	85
X VIII	167		2.4	0.7	90
X IX		2.0		0.6	95
X X	177		2.4	0.5	100
		1.8			
		1.8			
		1.4			
		1.2			
		1.0			
		0.9			
		0.7			
		0.6			
		0.5			

※成長率はライブニッツ式を用いて算出

樹種 広葉樹

林 級	地 位 2				林 年
	主 副 林 木 合 計				
	1ha当り			成 長 率 %	
	幹 材 積 m ³	連 年 成 長 量 m ³	平 均 成 長 量 m ³		
I					5
II	12		1.2		10
III		2.4		14.9	15
IV	24		1.6	9.6	20
V		2.8		7.3	25
VI	38		1.9	5.3	30
VII		3.2		4.0	35
VIII	54		2.2	2.9	40
IX		3.2		2.3	45
X	70		2.3	1.9	50
X I		3.0		1.6	55
X II	85		2.4	1.3	60
X III		2.6		1.1	65
X IV	98		2.4	0.9	70
X V		2.4		0.8	75
X VI	110		2.4	0.6	80
X VII		2.2			85
X VIII	121		2.4		90
X IX		2.0			95
X X	131		2.4		100
		1.8			
		1.6			
		1.4			
		1.2			
		1.0			
		0.9			
		0.7			
		0.6			
		0.5			

収穫予想表

樹種 広葉樹(ぼう芽)

林 級	地 位 1				地 位 2				地 位 3				林 年
	主 副 林 木 合 計				主 副 林 木 合 計				主 副 林 木 合 計				
	1ha当り			成 長 率 %	1ha当り			成 長 率 %	1ha当り			成 長 率 %	
	幹 材 積 m ³	連 年 成 長 量 m ³	平 均 成 長 量 m ³		幹 材 積 m ³	連 年 成 長 量 m ³	平 均 成 長 量 m ³		幹 材 積 m ³	連 年 成 長 量 m ³	平 均 成 長 量 m ³		
I													5
II					17		1.7						10
III						2.2		10.5					15
IV					28		1.9						20
V						2.4		7.4					25
VI					40		2.0						30
VII						2.4		5.4					35
VIII					52		2.1						40
IX						2.4		4.2					45
X					64		2.1						50
						2.4		3.5					
					76		2.2						
						2.0		2.5					
					86		2.2						
						1.8		2.0					
					95		2.1						
						1.6		1.6					
					103		2.1						

※成長率はライブニッツ式を用いて算出